

【緊急速報】

10月になったら
あなたがAmazonで
販売してる商品が
いきなり売れなくなる!?

「キャッシュレス・
消費者還元事業」について解説!

【最新情報をシェアします】

Amazonに直接聞いてみた

「驚愕の回答」とは!?

売上がゼロにならないために

取り返しのつかない事になる前に

今すぐ確認してください!!

■推奨環境■

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobe Reader を無料でダウンロードしてください。

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

■著作権について■

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用下さい。このレポートの著作権は山本有に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましたも、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートのご利用は自己責任でお願いします。このレポートの利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

■目次■

■はじめに■	- 4 -
第 1 章 Amazon から来た 1 通のメール	- 6 -
第 2 章 キャッシュレス・消費者還元事業とは	- 12 -
第 3 章 私たちせどらーがすべき事	- 44 -
第 4 章 参考資料	- 82 -
■まとめ■	- 91 -

■はじめに■



このレポートをダウンロードしていただき

ありがとうございます！

山本 有 (やまもと ある)と申します。

私は 2015 年に副業でせどりを始め

今は安定して**月収 500 万円以上**を稼いでいます。

メインはポイントせどりやメーカー仕入れなどを

やっています。

「緊急速報と最新情報」気になりますか？

では、さっそく見ていきましょう！

このレポートでは

「キャッシュレス・消費者還元事業」について

解説していきます。

第1章 Amazon から来た 1 通のメール

2019年8月7日の昼に来た

Amazon からのメール。



あなたは確認しましたか？

「法人対象 キャッシュレス・消費者還元事業

仮登録・受付開始のお知らせ」

というメールです。

これは

「法人でやっている人は

キャッシュレス・消費者還元事業に登録してください。

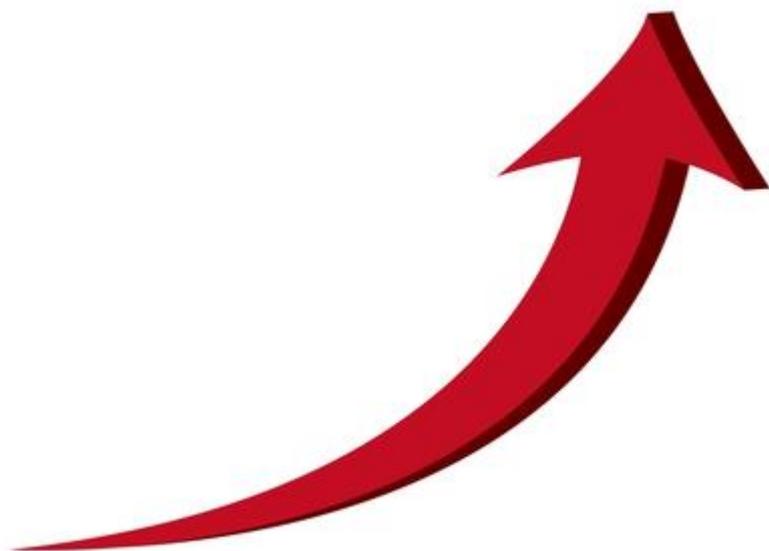
申し込みフォームから申請をしてください」

というお知らせです。

これに申請して審査に通れば、10月以降は

Amazon に出品している商品の売れ行きが上がる

可能性があります。



逆に言うと、

これに登録しなかったら、10月以降は

Amazon に出品している商品が売れにくくなってしまう

可能性があります。



その理由については

47 ページから詳しく説明します。

なので、私はすぐに申請しました！

(私はせどりで会社を作っているので)

せどりで法人化している人で

まだ申請していない人は

すぐに申請するのがオススメです。

(早く申請した方が有利なので)

なお、個人事業主の人は

8月16日から受け付け開始になるようです。

※個人事業主様向けページは
8/16オープン予定です。

それでは次の章から

詳しく解説していきます！

第2章 キャッシュレス・消費者還元事業とは

◆キャッシュレス・消費者還元事業の公式ページ

<http://cashless.go.jp/>



消費者の皆様

中小・小規模事業者の皆様

決済事業者の皆様



キャッシュレス・消費者還元事業

キャッシュレス・消費者還元事業は、2019年10月1日の消費税率引上げに伴い、
需要平準化対策として、キャッシュレス対応による生産性向上や
消費者の利便性向上の観点も含め、消費税率引上げ後の9カ月間に限り、
中小・小規模事業者によるキャッシュレス手段を使ったポイント還元を支援する事業です。

キャッシュレス・消費者還元事業とは、

ザックリ言うと

「キャッシュレス化を進めよう」

という、国の動きによるものです。

◆キャッシュレス化とは

キャッシュレス化とは

「現金を使わず、カード・電子マネー・スマホ決済をもっと広めよう」

というイメージです。



◆キャッシュレス化のメリット

たとえばコンビニで買い物をする場合。



現金だと

- お金を出したり、お釣りを数えるのに時間が掛かる

- 店員がお釣りの金額を間違ってしまう

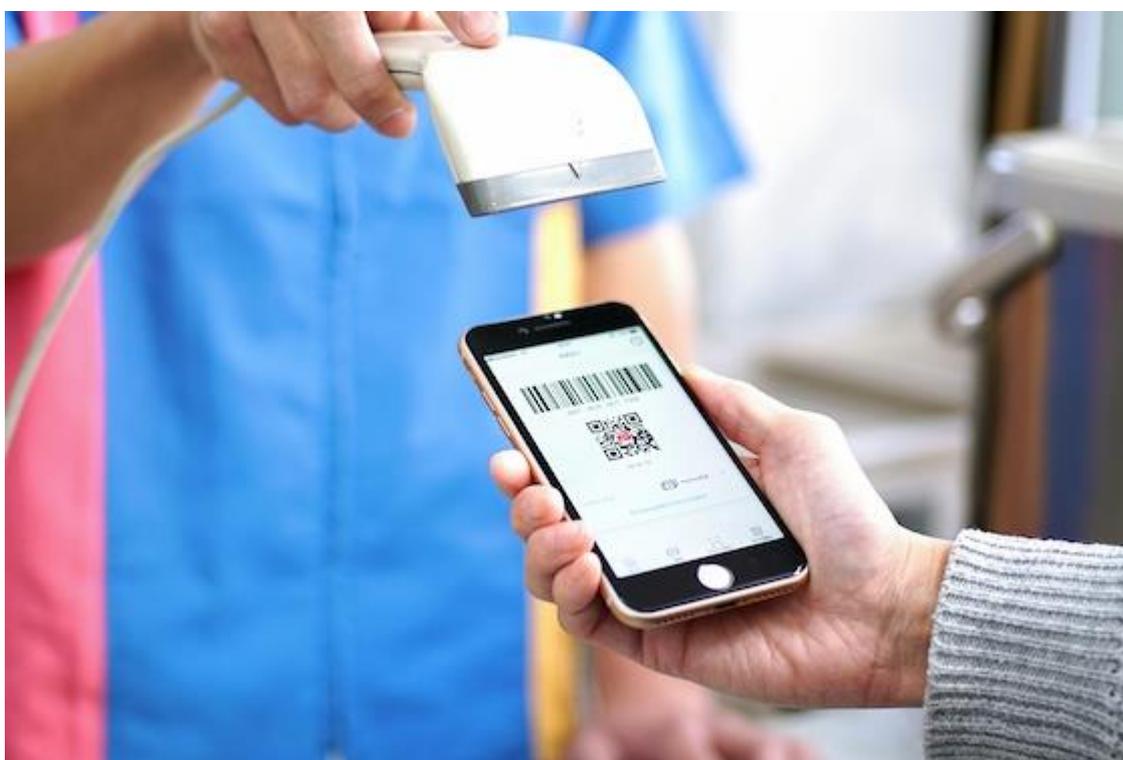
などの**デメリット**があります。



それに対して

カードや電子マネー、スマホ決済では

上記のデメリットを**解消**できます。



なので、世の中では

「現金じゃない方が便利」と

考えている人は多いでしょう。



◆日本がキャッシュレス化を進めたい理由

「来年に東京オリンピックがあること」が

大きい理由だと考えられます。



なぜなら、その時期は

外国から日本に来る人が増えるからです。



そして、海外の多くの国は

日本よりもキャッシュレス化が進んでいます。



「外国の人はキャッシュレスに慣れている」

ということです。

なので、日本もそうになると

外国の人にとって

もっと**便利**になります。

外国のお金を日本円に

両替する手間も減ります。



その結果

「外国の人がお金を使いやすくなる」

↓↓

「経済効果がもっと大きくなる」と考えられます。



なので、日本はキャッシュレス化を
もっと進めたいのだと考えられます。

◆キャッシュレス・消費者還元事業の期間

2019年10月から2020年6月までです。

<キャッシュレス・消費者還元事業>

実施期間

2019年10月1日(火)～2020年6月30日(火)

「消費税が増税するのと
同じタイミングでスタートする」
ということです。

◆主なキャッシュレス手段とは

主に下記の決済方法が対象になります。

- 電子マネー／プリペイドカード
- デビットカード
- クレジットカード
- スマホ決済

◆◆◆ 主なキャッシュレス手段 ◆◆◆

<p>電子マネー／プリペイドカード</p> <p>様々な会社が独自に発行している電子的なお金で、主にスーパー、コンビニ、改札機でタッチしてお金を払える。カードタイプのほかに、携帯電話やスマートフォンで使えるタイプがある。</p> 	<p>デビットカード</p> <p>お買い物や食事代のお支払いで提示すると、代金が銀行の口座から即時に引き落とされるカードのこと。</p> 
<p>クレジットカード</p> <p>お店等での買い物に使うと、その場で現金を支払うことなく商品やサービスを受け取ることができ、後でお金の請求が来る(後払い)カードのこと。代金の請求は一括で支払うか、分割払いやボーナス払い等がある。</p> 	<p>スマートフォン</p> <p>スマートフォンに、クレジットカード、電子マネー、銀行口座等を登録し、お店等でお金を払うときに使える。例えば、スマートフォンをタッチする、あるいはバーコードやQRコードを使って支払うことができる。</p> 

◆消費者にとってのメリット

続いて、期間中に

消費者(購入者)が、

対象の店舗で

キャッシュレスで買い物をするメリットを説明します。

メリットは

「最大で5%のポイントが還元されること」です。



ー ポイント還元制度とは ー
このマークのお店が対象となります。


CASHLESS

日本どこでも
このマークのお店なら
キャッシュレスで
最大5%還元

キャッシュレス・消費者還元事業
消費者還元期間：2019年10月～2020年6月

なお、この還元率は

2%もしくは5%です。

ー ポイント還元制度とは ー

お近くの対象店舗でキャッシュレス決済制度を使って支払いを行うとポイント還元が受けられる制度です。

対象となる決済手段を
今すぐ検索！

近日公開予定

5%
or
2%
還元

◆2%の店舗

ポイント還元率が2%になるのは

「フランチャイズチェーン傘下の中小・小規模店舗など」です。

ポイント還元制度とは

お近くの対象店舗でクレジットカード／デビットカード・電子マネー・QRコード等を使って代金を払うとポイント還元が受けられる制度です。

(原則として、購買金額の5%、フランチャイズチェーン傘下の中小・小規模店舗等では2%を還元)

クレジットカード／デビットカード 電子マネー QRコード

スマホでの支払いも!

5%
or
2%
還元

なお、私たちが普段

買い物するネットショップでは

5%還元の店舗が多いでしょう。

Amazon も **5%還元**になるようです。



「キャッシュレス・消費者還元事業」仮登録・受付開始のお知らせ

経済産業省は、「キャッシュレス・消費者還元事業」として、2019年10月1日以降、対象商品をキャッシュレス決済でご購入された購入者を対象に**5%の還元**を行います。アマゾンジャパン合同会社は、本事業のキャッシュレス決済事業者として、申請中です。今後、加盟店としてご参加いただく出品者様の仮登録の受付を開始する予定です。

◆消費税が上がっても、実質的にはおトク

10月から消費税が10%になります。



でも、キャッシュレス決済で

5%のポイントが還元されると

実質的にはおトクになります。



なので

「消費税が上がっても、期間中は

支出が増えるわけじゃない」

と考えられるでしょう。

◆ポイント還元の上限

このポイント還元は

無限ではありません。

たとえば、クレジットカードの場合

多くのカードは

「1枚につき、月に15,000ポイントまで」

と決まっています。

種類	還元限度額
クレジットカード	1枚につき15,000円/月 30万円決済分/1枚あたり。
デビットカード	1枚につき15,000円/月 30万円決済分/1枚あたり。

つまり「月に30万円の買い物まで」

ということです。

なお、それ以外の電子マネーやスマホ決済は

上限は違うようです。

ブランドプリペイドカード	調査中 三井住友カード発行のプリペイドカードはクレジットカードやデビットカードと同様に上限1万5000円/月と発表済み。
電子マネー	チャージ限度額=還元上限 Suicaなら2万円。その他nanacoやWAON、楽天Edyは5万円。詳細調査中。
QRコード決済	各社が設定 詳細調査中。

よく使う決済方法の会社に

問い合わせてみるのが良いですね。

◆ネットショップではどうなるのか

たとえば、楽天の場合では

対象の商品には

「キャッシュレス5%還元対象」

という表示が出るようです。



購入者にとっては

すごく分かりやすいですね。

(なお、Amazon がどうなるかは現時点では不明です)

◆決済会社などはどうなるのか

続いて

10月1日以降、決済会社などはどうなるのか？

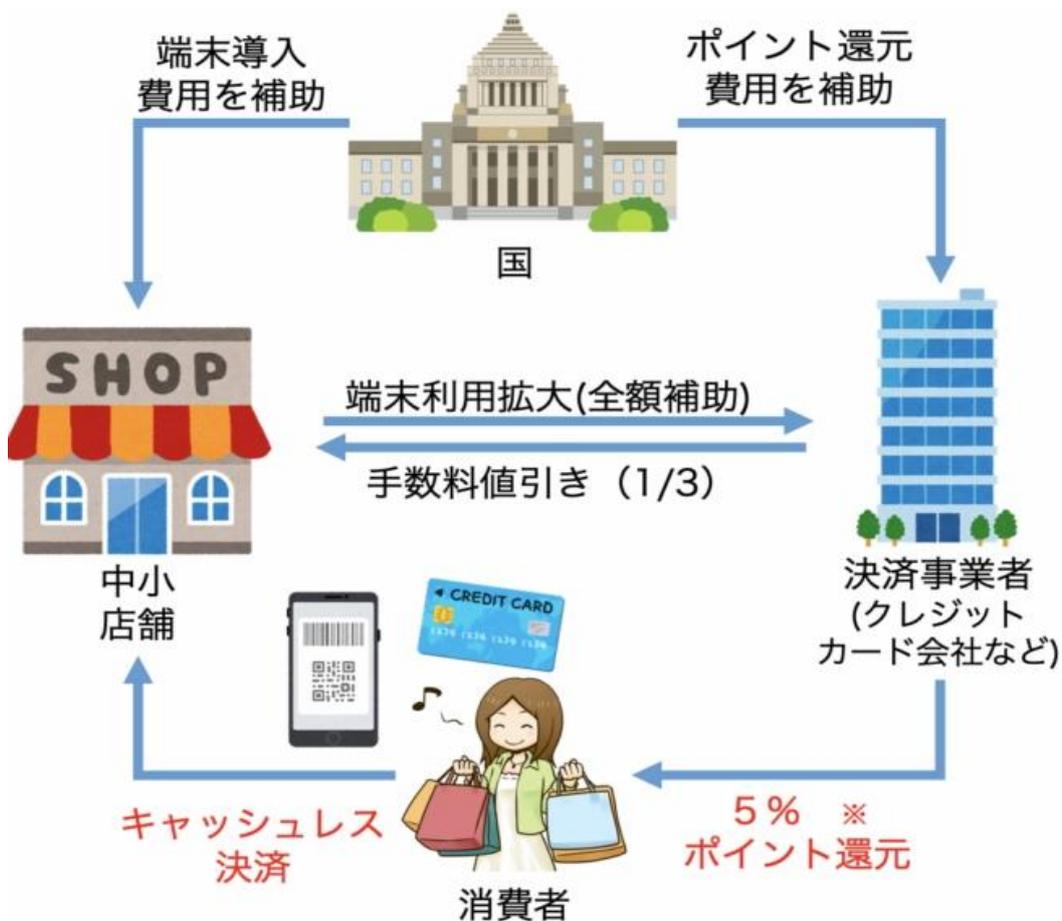
を解説します。

◆決済会社などのメリット

決済会社は、このキャッシュレス・消費者還元事業に参加すると

「補助金がもらえる可能性がある」

というメリットがあります。



◆補助金とは

補助金とは

「政府などが企業などに行うお金の給付」です。



◆国が事業者に補助金を出す理由

その理由は

「国はキャッシュレス化をもっと進めたいから」

だと考えられます。



国がお金を補助してくれれば

企業はキャッシュレス決済の導入に

取り組みやすくなります。



そして、カード会社や電子マネーの会社、

スマホ決済の会社は、その補助金を

「ポイント還元用の資金」にあてる事が出来ます。



そのために、国は全部で

2,798 億円の予算を掛けています。

キャッシュレス・消費者還元事業
平成31年度予算額 **2,798億円** (新規)

以上がキャッシュレス・消費者還元事業の

ザックリとした解説です。

詳しくは公式ページを読んでみてください。

◆キャッシュレス・消費者還元事業

<http://cashless.go.jp/>

第3章 私たちせどらーがすべき事

この章では、

キャッシュレス・消費者還元事業について

私たちせどらー(Amazon 転売をやっている人)は何をすれば良いのか？

を解説していきます。

◆Amazon の動き

8月7日に Amazon から

「法人対象 キャッシュレス・消費者還元事業

仮登録・受付開始のお知らせ」

というメールが届きました。



The screenshot shows an email header with the Amazon logo and the text 'amazon 出品サービス'. The main body of the email contains the following text:

**「キャッシュレス・消費者還元事業」
仮登録・受付開始のお知らせ**

※本メールは、すべての出品者様に必要と思われる重要な情報ですので、キャンペーンのお知らせやサービスのご紹介などの配信を停止された出品者様にもお送りしております。

経済産業省は、「キャッシュレス・消費者還元事業」として、2019年10月1日以降、対象商品をキャッシュレス決済でご購入された購入者にポイント還元等の支援を行います。アマゾンジャパン合同会社は、本事業のキャッシュレス決済事業者として申請中です。事前にご参加いただく法人向けに仮登録を受付を開始いたしました。

当社の申請結果によっては、本プログラムに参加できない可能性があることをご容赦ください。

[仮登録フォーム>](#)

「アマゾンジャパン合同会社は

この事業のキャッシュレス決済事業者として申請中」とのことです。

経済産業省は、「キャッシュレス・消費者還元事業」として、2019年10月1日以降、対象商品をキャッシュレス決済でご購入された購入者にポイント還元等の支援を行います。アマゾンジャパン合同会社は、本事業のキャッシュレス決済事業者として申請中です。事前にご参加いただく法人向けに仮登録を受付を開始いたしました。

ですので、もうしばらくすると

Amazon の参加は確定すると考えられます。

Amazon の詳細ページはこちらです。

◆中小・小規模事業者向けキャッシュレス・消費者還元事業のお申込

<https://services.amazon.co.jp/resources/cashless.html>



The screenshot shows the Amazon Japan website's page for the cashless consumer rebate application. The page features a navigation bar with the Amazon logo, 'amazon 出品サービス', and links for 'サービス一覧', 'よくあるご質問 (FAQ)', 'Language', and 'セラーセントラルにログイン'. The main heading is '中小・小規模事業者向けキャッシュレス・消費者還元事業のお申込'. Below the heading, there is a list of important notices and instructions for the application process. A prominent orange button labeled '法人企業様向け' is visible. To the right, there is an illustration of a yellow Amazon box with a blue ribbon and a smile logo, surrounded by yellow stars. A note at the bottom right states that the page is for individual business owners and is scheduled to open on 8/16.

amazon 出品サービス サービス一覧 よくあるご質問 (FAQ) Language セラーセントラルにログイン JP

中小・小規模事業者向けキャッシュレス・消費者還元事業のお申込

重要なお知らせ

(1) すでに他サイト等で登録が完了され、すでに「加盟店ID」をお持ちの場合は、ご用意ください。万が一紛失された場合や申請中の場合は、「いいえ」を選択して、そのままお進みください。ただし、再登録の場合は、お時間を要する場合があります。

(2) 事業所情報は、Amazonでの店舗情報をご記入ください。

(3) 13桁の法人番号は、国税庁のサイトでご確認できます。

(4) 課税所得等マイナスの記載がある場合は、0をご記入ください。

(5) 更新修正等ございましたら、こちらまでご連絡ください。作業完了次第ご連絡いたします。

入力フォームのガイドは、こちらから。

本仮登録は無料で5分程度で完了します。登録を完了いたしますと出品者様で対応いただくことはありません。

法人企業様向け

※個人事業主様向けページは
8/16オープン予定です。

◆法人の人は登録しよう

このページによると

「法人の事業者は登録してください」ということです。

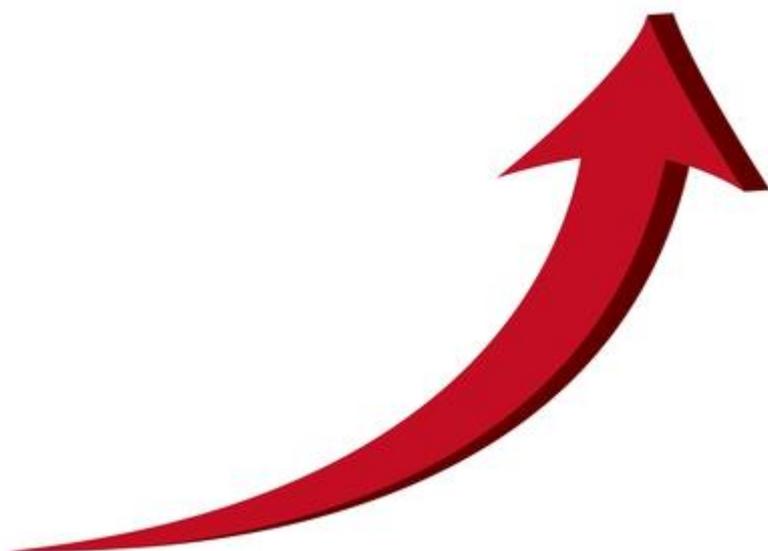
法人企業様向け

◆申請をするメリット

これに登録するメリットは、10月以降

Amazon に出品している商品の売れ行きが上がる可能性がある

ということです。



◆売れ行きが上がる可能性がある理由

10月以降、

この事業に登録している事業者の

販売している商品が

対応のキャッシュレス支払いをされた場合、

購入者に**ポイントが5%還元**されます。

ー ポイント還元制度とは ー
このマークのお店が対象となります。



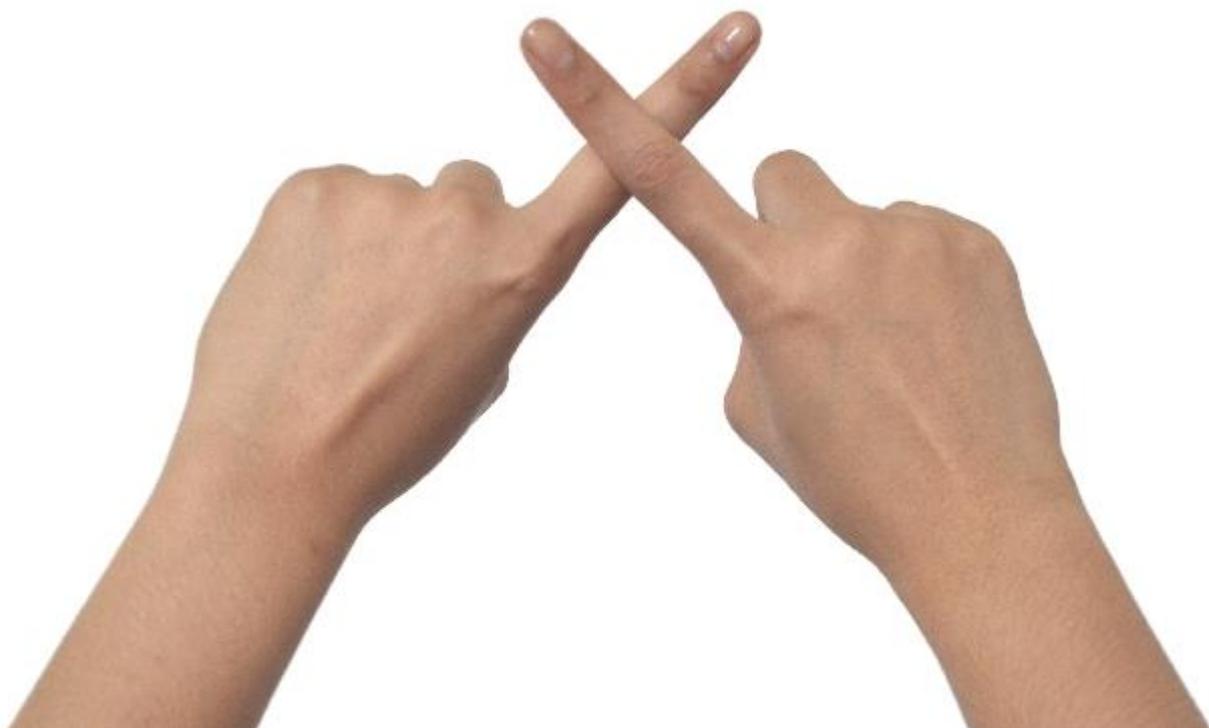
日本どこでも
このマークのお店なら
キャッシュレスで
最大**5%還元**

キャッシュレス・消費者還元事業

消費者還元期間：2019年10月～2020年6月

でも、登録していない販売者の商品は

その還元が付かないと考えられます。



購入者が商品を選ぶ時は

「ポイント還元がある方から買おう」と考えますよね。



そちらの方が**おトク**なので。

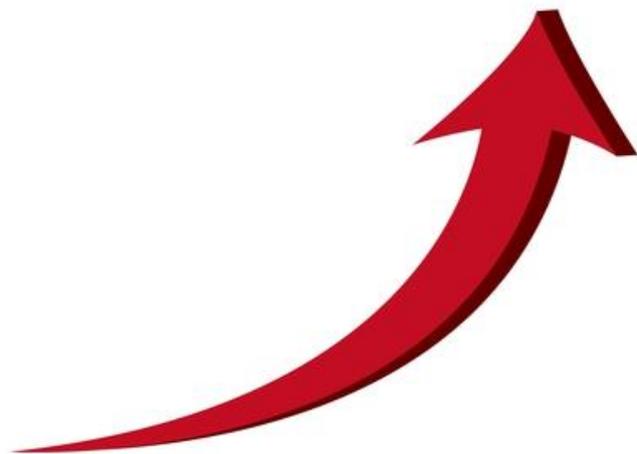
逆に、ポイント還元が無ければ

「損をする」と感じてしまうでしょう。



なので、10月以降は

事業に登録している出品者の商品はよく売れる



登録していない出品者の商品は売れにくくなる

DOWN



という可能性が考えられます。

もし商品が売れにくくなったら

かなりキツくなりますね。



◆Amazon に問い合わせた結果

この件に関して

Amazon に問い合わせをしてみたら

下記のような回答が来ました。

「本エントリーを提出して頂きますと、

弊社より政府に申請いたしますので

登録できれば

御社の対象商品がキャッシュレス支払の場合、

消費者が5%還元されますので、

転換率が上がる可能性があります」

キャッシュレス・消費者還元事業について解説

★ RE: 【キャッシュレス・消費者還元事業】エントリー

文字サイズ:

[詳細へ戻る](#) 2019/8/8, Thu 07:58

From:
発信元:
To:

出品者様

平素よりお世話になっております。

本エントリーを提出して頂きますと、弊社より政府に申請いたしますので登録できれば御社の対象商品がキャッシュレス支払の場合、消費者が5%還元されますので、転換率が上がる可能性があります。

大変お手数ですが、申請フォームをご提出を再度ご検討いただけますと幸いです。
Amazon出品者サービス

【キャッシュレス・消費者還元事業】エントリー

店舗名:
担当者名:山本有
メールアドレス:
電話番号:
お問い合わせ内容:弊社は中小企業です。こちらに登録して、審査に通れば、補助金受給者として認められる可能性がありますか？

◆転換率(てんかんりつ)とは

ネットショップの転換率とは

「購買率」

つまり「お客さんが商品を購入する確率」という意味です。



つまり

「ポイント5%還元の商品は、売れる確率が上がる可能性がある」

というのがAmazonの回答です。

続いて、私は Amazon に

下記のような問い合わせをしました。

「こちらに登録をしなかった場合、弊社の商品は、
キャッシュレス支払いによる消費者様への 5%還元は無いと思います。
その場合は**転換率が下がる可能性**がありますか？」

これに対する Amazon の回答は

「可能性としては否定できません。」

ということでした。



やはり

「ポイント還元の無い出品者の商品は、売れにくくなるかもしれない」

と考えることができます。

◆とりあえず申請をしよう

10月以降、Amazonがどうなるかは

現時点では不明です。

しかし、楽天の場合は

ポイント還元の対象商品には

「キャッシュレス5%還元対象」

という表示が出るようです。



ということで、

法人でまだ申請していないのであれば

早めにしておいた方が無難です。

◆申請はすぐにしよう

この Amazon の申請ですが

すぐにした方が良いでしょう。

なぜなら

「申請が遅れると、開始が遅れる可能性があるから」。

この申請をしたら

国の執行団体が**審査**をします。

A. 仮登録していただきますと、Amazon弊社が本事業の参加の認可がおりてから、国の執行団体が出品者様の審査を行います。

この審査には「時間が掛かる」と言われており、
「8月以降は申請者が増える」とも言われています。

(開始が近くなるため)

加盟店登録は可能な限りお早めに！

8月以降は申込みが急増し、
10月1日からの制度参加に間に合わない可能性があります！

なので、申請が遅れると

開始が遅れてしまう可能性があります。

10月になっても

自分の商品がポイント5%還元の対象じゃない

という状況だったら、かなり**キツイ**です。

売れにくくなるかもしれないので。

そうなる**と機会ロス**をしてしまうでしょう。

また、申請をしても

「もし内容に不備があった場合、戻って来てしまう」

という可能性もあります。

Q. 還元が開始までにどのようなプロセスが必要となりますか？

A. Amazonで登録完了（Step終了）していただきますと、国の執行団体が審査を行いますので、審査の結果がAmazonに通知され次第、出品者様にメールにてお伝えいたします。プログラム用の参加ID（加盟店ID）発行後、別途、補助金開始日が通知されますので、ご連絡差し上げます。記入された情報が、登記簿謄本等で表示された情報と異なる場合、登録の遅延などが発生しますので、正確な情報をご記載ください。

そうすると

さらに遅れてしまいます。

なので、法人で申請がまだの人は

すぐにしましょう。

個人事業主の人は

受け付けが始まったら

すぐにするようにしましょう。

◆個人事業主は 8 月 16 日から

個人事業主の受け付けは

8月16日からの予定です。

※個人事業主様向けページは
8/16オープン予定です。

始まったら

速やかに登録するのが良いですね。

◆まだ個人事業主になっていない人は

個人の人で

まだ個人事業主になっていない人は

この機会に個人事業主になっては

いかがでしょうか？



地域の**税務署**に行き、

手続きをすれば

なることができます。

(詳しくは税務署に問い合わせてください)



◆個人事業主になっても、会社に副業バレするわけじゃない

「個人事業主になったら、会社に副業バレしますか？」

「せどりで法人を作ったら、勤めてる会社に副業バレしますか？」

という不安がある人は多いです。



でも大丈夫です！

個人事業主になっても、法人を作っても、

「会社に知られてしまう」

というわけではありません。

詳しくは、こちらの

「副業せどりが会社にバレないための対策」を

読んでみてください。

<http://bpostonline.xsrv.jp/1030/20181221hukugyou.pdf>

副業せどりが 会社にバレないための対策

◆申請の方法

申請(法人)は

Amazon のページの申し込みフォームから行います。



法人企業様向け

◆中小・小規模事業者向けキャッシュレス・消費者還元事業のお申込

<https://services.amazon.co.jp/resources/cashless.html>



それぞれの項目を

入力していきましょう。

(住所や名前や電話番号など)

事業者情報

法人区分 *

選択してください

(登記簿上の) 法人名 * 全角

株式会社

事業者本社 郵便番号 * 半角

000 0000

事業者本社 市区町村 * 全角

港区 (郡は入力しないでください)

事業者本社 建物名・部屋番号 全角

キャッシュレスタワー 1階

法人番号 * 半角

13桁の数字を半角で入力してください

法人名 (フリガナ) * 全角カナ

カブシキガイシャ

事業者本社 都道府県 *

選択してください

事業者本社 丁目番地 * 全角

麻布台 4丁目 5番地

事業者URL 半角

https://XXX

なお、下記の項目については

私が入力したことを書いていきます。

◆業種分類

卸売業・小売業→各種商品小売業

と入力しました。

業種分類 *

卸売業、小売業



各種商品小売業



◆課税所得（直近3年平均）

私の会社の

前回の決算書に書かれている

課税所得の金額を書きました。

課税所得（直近3年平均） * 半角

例) 100000

円

◆事業所分類

小売業→EC・通信販売

と入力しました。

事業所分類 *

小売業

EC・通信販売

◆事業所分類その他

事業所分類その他 * 全角

例) 衣料品販売

まず、Google で

「事業所分類」で検索しました。



すると下記のページが見つかりました。

◆業種分類表 - 経済産業省

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kaigaizi/result/pdf/bunrui_47.pdf

別表2. 業種分類表

注. 「純粋持株会社」は、「2901 サービス業」に業種格付けしてください。

「研究所」は、親会社と同一の業種格付けとしてください。

番号	業種名	内容例示
	農業、林業、漁業	
0101	農業	耕種農業、畜産農業、農業・園芸サービス業等
0102	林業	育林業、素材生産業、製薪炭業、林業サービス業等
0103	漁業・水産養殖業	海面漁業、内水面漁業、海面養殖業、内水面養殖業

これを見て、私は

「各種商品小売業」と入力しました。

	卸売業、小売業	
2301	卸売業	各種商品卸売業、機械器具卸売業等
2302	小売業	各種商品小売業、飲食料品小売業、機械器具小売業等

以上が私が入力したものです。

上記の項目については

ご自身の会社について

入力してください。

◆申請を入力したら

入力したら

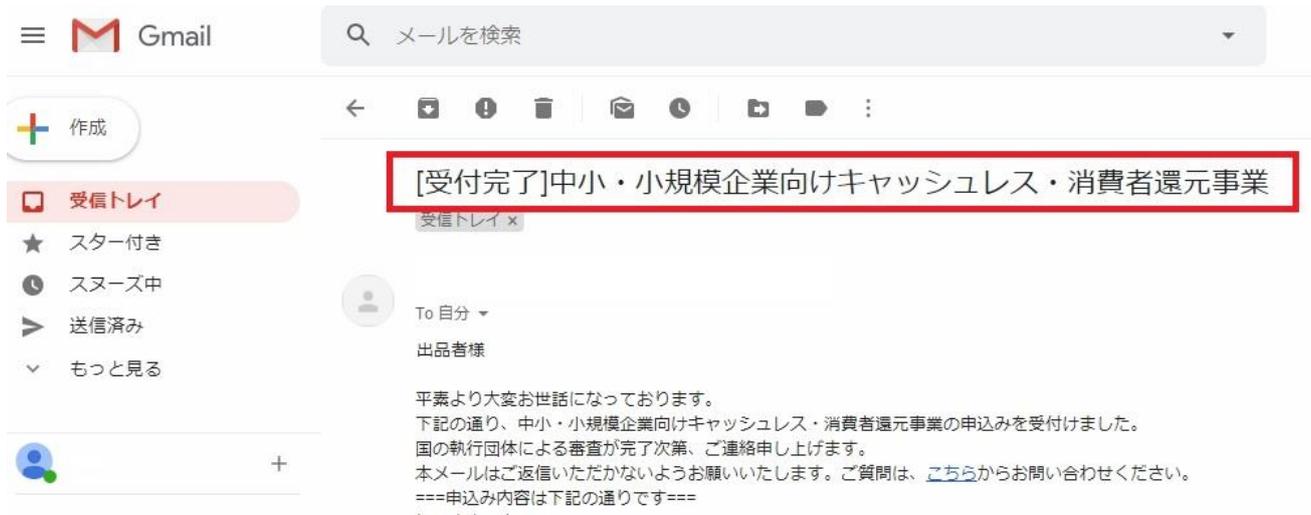
間違いが無いかをチェックしましょう。

(もし内容に不備があったら、NGになってしまうかもしれないので)



そして、申請を送信したら

Amazon から自動返信メールが届きます。



審査の完了の通知が来るのを待ちましょう。

(いつになるかは不明です)

[受付完了] (現在) → [審査完了] → [登録完了]

アマゾン出品者サービス

◆追記

8月8日、

Amazonのセラーセントラルに

「キャッシュレス・消費者還元事業 お申込み開始のお知らせ」

というお知らせが出ました。

amazon seller central  [カタログ](#) [在庫](#) [価格](#) [注文](#) [広告](#) [ストア](#) [レポート](#) [パフォーマンス](#) [B2B](#)

新着情報

その他



2019年8月8日

「キャッシュレス・消費者還元事業」お申込み開始のお知らせ

アマゾンジャパン合同会社は、経済産業省が推進する「キャッシュレス・消費者還元事業」のキャッシュレス決済事業者として登録されました。

2019年10月1日以降、対象商品をクレジットカード等のキャッシュレス決済方法でご購入された購入者を対象に商品額の5%の即時充当を行います。

このたび、「キャッシュレス・消費者還元事業」の対象となる中小・小規模事業者のお申込みを開始いたします。

「キャッシュレス・消費者還元事業」を開始するためには、出品者様のお申込み及び規約にご同意頂くことが必要になります。下記ボタンより申し込みを完了させてください。

お申込みフォーム

※お早めにお申し込みされることで、10月1日から開始できる可能性が高まります。
※お申込みフォームを提出して頂くほかは、出品者様でご対応いただくことはございません。

※エントリー方法について、ご不明な点がある場合は、[こちらのページ](#)をご確認ください。

キャッシュレス・消費者還元事業とは
下記、経済産業省の[Webサイト](#)にてご確認ください

「アマゾンジャパン合同会社は

キャッシュレス決済事業者として登録された」

とのことでした。

詳しくは確認してみてください。

第4章 参考資料

この章では

キャッシュレス化について私が調べたサイトなどを紹介します。

「もっと深く知りたい」という方は

調べてみてください。

◆キャッシュレス・消費者還元事業

<http://cashless.go.jp/>



消費者の皆様

中小・小規模事業者の皆様

決済事業者の皆様

キャッシュレス・消費者還元事業

キャッシュレス・消費者還元事業は、2019年10月1日の消費税率引上げに伴い、需要平準化対策として、キャッシュレス対応による生産性向上や消費者の利便性向上の観点も含め、消費税率引上げ後の9カ月間に限り、中小・小規模事業者によるキャッシュレス手段を使ったポイント還元を支援する事業です。

◆キャッシュレス・消費者還元事業

https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2019/pr/ip/shosa_08.pdf

キャッシュレス・消費者還元事業
平成31年度予算額 2,798億円 (新規)

商務・サービスグループ
消費・流通政策課
キャッシュレス推進室
03-3501-1708

事業の内容	事業イメージ
	(1) 消費者への還元

◆中小・小規模事業者向けキャッシュレス・消費者還元事業のお申込 (Amazon)

<https://services.amazon.co.jp/resources/cashless.html>



The screenshot shows the Amazon Japan website's registration page for cashless consumer rebates. At the top, there is a navigation bar with the Amazon logo, 'amazon 出品サービス', and links for 'サービス一覧', 'よくあるご質問 (FAQ)', 'Language', and 'セラーセントラルにログイン'. The main heading is '中小・小規模事業者向けキャッシュレス・消費者還元事業のお申込'. Below the heading, there is a list of important notices (重要なお知らせ) numbered 1 to 5, detailing registration requirements and procedures. To the right of the text is an illustration of a yellow cardboard box with a blue Amazon smile logo on the side, surrounded by yellow stars and sparkles.

◆キャッシュレス・消費者還元事業について (Square)

<https://squareup.com/help/jp/ja/article/6624->

三 ヘルプセンター ホーム トピック



Q ログイン アカウント作成 お問い合わせ

キャッシュレス・消費者還元事業について

この記事の内容は？

「キャッシュレス・消費者還元事業」ってどんな事業ですか？

どんな事業者が対象ですか？

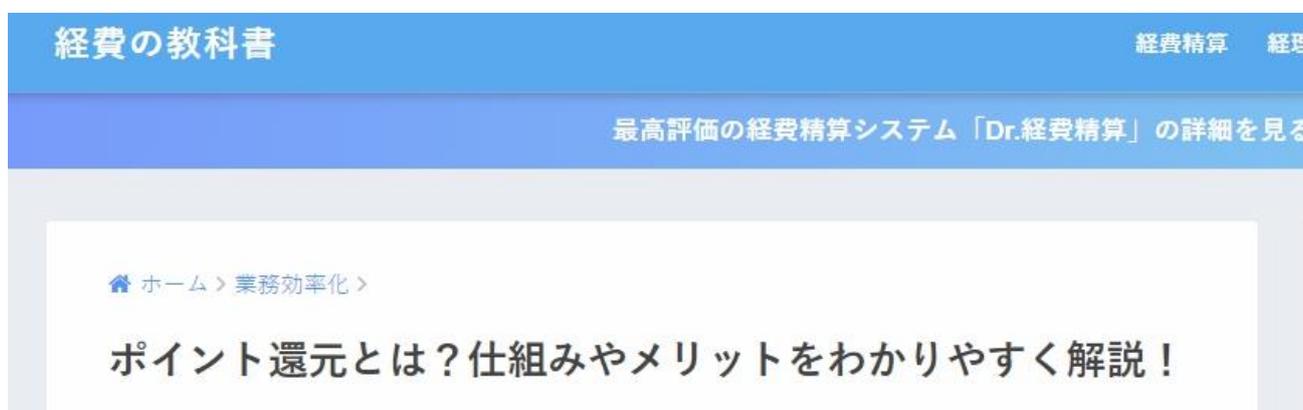
◆キャッシュレス・消費者還元事業(ペイペイ)

<https://paypay.ne.jp/store/cashless/>



◆ポイント還元とは？仕組みやメリットをわかりやすく解説！

<https://blog.keihi.com/4137>



◆キャッシュレス・消費者還元事業とは？ 活用方法や考え方を解説

<https://airregi.jp/magazine/guide/5364/>



キャッシュレス・消費者還元事業とは？ 活用方法や考え方を解説

◆キャッシュレス・消費者還元事業とは？ポイント還元の仕組みとメリットを解説

<https://orange-operation.jp/posreijihikaku/pos/18139.html>

キャッシュレス・消費者還元事業とは？ポイント還元の仕組みとメリットを解説

◆キャッシュレス・消費者還元事業のポイント還元制度を理解する

<https://no-genkin.com/entry/cashless-syuhisyakangen-point/>

キャッシュレス・消費者還元事業のポイント還元制度を理解する

in:カテゴリー: キャッシュレス、コラム一般。 公開日:2019年8月4日 | 最終更新日:2019年8月6日



◆キャッシュレス決済で 5%還元「楽天市場」「Yahoo!ショッピング」が参戦へ

<https://netshop.impress.co.jp/node/6596>



2019年10月の増税、キャッシュレス、軽減税率制度の情報まとめ

キャッシュレス決済で5%還元「楽天市場」「Yahoo!ショッピング」が参戦へ。出店者のメリット&参加条件まとめ

■まとめ■

◆2019年10月から2020年6月まで

キャッシュレス・消費者還元事業が行われる

◆期間中、多くの店舗では

ポイントが5%還元される

◆この事業に参加するために

Amazonのページから申請をしよう

◆法人の人は、申請はすぐにした方が良い

(申請が遅れると、開始が遅れる可能性があるため)

◆個人事業主の人は 8 月 16 日から受け付け開始

◆事業者として登録できれば

10 月以降、Amazon に出品している商品の

売れ行きが上がる可能性がある

◆登録しなかったら、10月以降は

売れ行きが下がる可能性がある

◆申請の内容は

間違えないように慎重に書こう

■おわりに■

最後までお読みいただきありがとうございました！

私、山本有の **LINE** では

- ・メーカー仕入れ
- ・ポイントせどり
- ・MNP

などで稼ぐ情報を配信しています！

LINE に登録していただくと

以下の **「7つの特典」** をプレゼントしています！

◆ポイントせどり攻略法

◆誰でも 1 万円稼げる商品情報

◆ヘルビパーフェクトマニュアル

◆電脳せどりで 5 分で 3000 円稼ぐ動画

◆稼げるネットショップリスト 20

◆リピート仕入れができるショップリスト 20

◆Amazon 転売リスクヘッジマニュアル

LINE 登録リンク→<https://line.me/R/ti/p/%40kpy3719f>



メルマガでも稼げる情報を配信しています！

メルマガでは

レポートでは書けないような

直近の情報をお伝えしています。

◆メルマガ登録

↓↓

<https://yy10.jp/p/r/C1hIZNxa>

(今回捨てアドでご登録された方は

普段お使いのアドレスで再度ご登録ください)

■ 発行者情報 ■

◆ 発行者・・・山本有

◆ 連絡先メールアドレス

alknalkn1@gmail.com

◆ ブログ

「山本有の副業せどりで月商 200 万稼ぐ！オールジャンル仕入れノウハウ【都内在住・クルマ無し！】」

<http://blog.livedoor.jp/bpostonline/>